

2022年8月14日 主日礼拝賛美歌

●『讚美歌』73番（1節）

- くすしきかみ たえなるしゅよ かいなきわれにも
くだしたまえ しゅのみたまを あふるるばかりに
あたえたまえ しゅをたたうる うたごころを
アーメン



●『讚美歌』298番（1節）

- やすかれ わがこころよ 主イエスは ともにいます
いたみも くるしみをも おおしくしのびたえよ
主イエスの ともにませば たええぬ なやみはなし
アーメン

●『讚美歌』531番

- 心のおごとに み歌のかよえば しらべにあわせて いざほめうたわん
ああ 平和よ くしき平和よ み神のたまえる くしき平和よ
- あめよりくだれる きよけき平和は まどえる心の固きいしずえ
ああ 平和よ くしき平和よ み神のたまえる くしき平和よ
- 主イエスを君とし かしこみあおげば 心にあふるる あまつみ恵み
ああ 平和よ くしき平和よ み神のたまえる くしき平和よ
- みそばにはべれば 平和は絶えせず 波風さわがじ 心の海に
ああ 平和よ くしき平和よ み神のたまえる くしき平和よ
アーメン

●『讚美歌21』27番

- 父・子・聖霊のひとりの主よ
栄えと力は ただ主にあれ
とこしえまで
アーメン



● 『長崎の空は』

1. 長崎の空は 足もとから始まっている
大空が殉教の道行きを見守っている
失われた時を映しながら 天と地の分かれ道に
わたしは立っている
2. 長崎の空は 夜の闇におおわれている
大空が原爆の死の灰に染められている
失われた時を嘆きながら 天地のの分かれ道に
わたしは立っている
3. 長崎の空は 神の国へいざなっている
大空が地の民の信仰を抱きしめている
失われた時をうたいながら 天と地の分かれ道に
わたしは立っている

新しい時を求めながら 天と地を結ぶイエスに
ここで出会うため

